

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070101 無電柱化推進事業		新規/継続 新規
政策名	03 住みやすさを感じるまち		
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	道路計画課 道路交通計画係	所管課長名	武内 浩司

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> 令和23年度 無電柱化の推進に関する法律、(都)区市町村無電柱化事業に対する都費補助要綱、(都)無電柱化チャレンジ支援事業制度要綱、(市)東久留米市無電柱化推進計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <b>廃止予定の有無</b> <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <b>外部評価</b> <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	無電柱化計画路線(現道)
事業内容・活動手段	「東久留米市無電柱化推進計画(平成31年3月)」に基づき、現道における無電柱化を実施するため、電線共同溝方式による整備の実現性の観点から無電柱化計画路線(現道)4路線の既存埋設物調査等を実施し、無電柱化実施路線を選定。
目的・意図	都市防災機能の強化、安全で快適な歩行空間の確保及び良好な都市景観の創出を図る。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	占用企業者との調整会議の実施回数		単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	未実施	未実施	1	

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	無電柱化計画路線(現道)における調査路線数		単位	路線
指標の種類	増加を目指す指標		現年度目標値	1
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	0	0	4	
実績値	0	0	4	

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		0	0	10,560
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	10,560
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		0	0	1,542
トータルコスト①+②(千円)		0	0	12,102
単位当たりコスト(円)		-	-	12,102,000
目標達成率(%)		100	100	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
東京都無電柱化チャレンジ支援事業制度に基づいて実施している事業であるため、業務フローの改善の余地及び制度改正の余地はない。				平成31年度に選定した無電柱化実施路線(さいわい通り)について、東京都無電柱化チャレンジ支援事業制度を活用し、無電柱化を着実に進めていく。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
新規事業のため。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070102 市道207号線整備事業		新規/継続
			継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	道路計画課 道路交通計画係	所管課長名	武内 浩司

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <span style="float: right;">終期</span>		
	道路法、東久留米市都市計画マスタープラン		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	道路利用者
事業内容・活動手段	市の都市計画マスタープランで小金井街道等の幹線道路を補う補助幹線道路として位置づけられた市道207号線の笠松坂から竹林公園入口付近まで、約170mの区間の道路幅員を12mに拡幅整備する。31年度は計画線内の一部で用地測量を開始。なお、用地取得及び道路工事には東京都の市町村土木補助を活用する。
目的	周辺地域の交通の円滑化、道路利用者の利便性・安全性の向上に寄与する。
意図	誰もが安心して通行できる歩行空間及び自転車走行空間の整備の推進。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	用地取得面積	単位	m <sup>2</sup>
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	0	0	0

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	用地取得率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目標値	100	100	100
実績値	45	45	45

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		6,926	3,559	498
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		6,926	3,559	498
人件費(理論値)②(千円)		3,576	3,656	589
トータルコスト①+②(千円)		10,502	7,215	1,087
単位当たりコスト(円)		-	-	-
目標達成率(%)		45	45	45

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方角性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
本事業は、東久留米市都市計画マスタープランに沿って市道207号線の拡幅整備を行うものであり、用地取得に至るまでのフローは国や都で示したものに則しているため、業務フローの改善及び制度改正の余地はない。				当該道路については朝・夕の通勤・通学の時間帯など、多くの歩行者、自転車、自動車が歩道のない道路を走行するため、道路交通環境の整備が喫緊の課題となっていることから、事業の早期完成を目指し、引き続き用地取得に向けた折衝を進める。	
効率性	3	達成度	1		
説明					
用地取得に結びついていないため達成度は1だが、地権者との継続的な折衝により事業への理解を得ながら、平成31年度は計画線内の一部で用地測量(取得する土地の面積を求めるための測量)を開始するなど、用地取得に向けて歩を進めている。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070103 市道210号線整備事業		新規/継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		継続
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	道路計画課 道路交通計画係	所管課長名	武内 浩司

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等)                 終期 平成31年度 道路法、東久留米市都市計画マスタープラン		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	道路利用者
事業内容 ・ 活動手段	交差点改良工事の実施。
目的 ・ 意図	道路利用者の安全性の向上を図る。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	用地取得率	単位	%
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	未実施	100	100

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	工事完成率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	未設定	未設定	100
実績値	未実施	未実施	100

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度	
事業費(実績額)①(千円)		0	14,526	10,611	
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	
		都	0	5,027	3,305
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	9,499	7,306
	一般財源	0	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		0	0	449	
トータルコスト①+②(千円)		0	14,526	11,060	
単位当たりコスト(円)		-	145,260	110,600	
目標達成率(%)		-	-	100	

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	廃止(完了・統合含む)
説明				総合評価(課題・方向性)	
本事業は、東久留米市都市計画マスタープランにおいて、補助幹線道路として位置づけられた市道210号線を整備するものであり、東3・4・19号線(都道234)との交差点における自動車及び歩行者等の安全性を確保するため、拡幅整備を行う事業である。調査・設計等に係る業務は外部委託により進め、東京都の補助制度を活用して実施している事業であることから、業務フローの改善及び制度改正の余地はない。				道路の拡幅整備に伴い、東3・4・19号線(都道234)との交差点部の4方向すべてに信号機が設置され、安全な交差点に改良することができた。	
効率性	5	達成度	3		
説明					
本路線については、令和元年10月7日に信号機を含め供用開始しており、事業が完了している。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070104 東3・4・5号線整備事業		新規/継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		継続
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	道路計画課 道路交通計画係	所管課長名	武内 浩司

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等)                 終期 令和2年度 都市計画法、道路法、第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象                 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	道路利用者
事業内容・活動手段	歩道整備工事の実施。
目的・意図	東村山市域との交通ネットワークを形成し、柳窪地域におけるまちづくりや安全性・防災性等の向上を図る。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	工事着手延長	単位	m
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	290	290	290

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	工事完成率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	未設定	未設定	100
実績値	73	96	100

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		128,020	182,178	17,347
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	94,422	80,805
		その他	29,000	45,000
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	4,598	56,373
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		2,167	2,216	1,122
トータルコスト①+②(千円)		130,187	184,394	18,469
単位当たりコスト(円)		448,921	635,841	63,686
目標達成率(%)		-	-	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	廃止(完了・統合含む)
説明			総合評価(課題・方向性)		
本事業は、東京都と市で締結した協定「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業」に基づく事業であり、用地取得は公正・公平に行わなければならないことから、業務フローの改善及び制度改正の余地はない。			本事業は、東京都と市で締結した協定「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業」に基づき東3・4・5号線のうち約290mの区間を整備するものである。本路線が完成することで東村山市域(特に久米川駅のアクセス)との交通ネットワークを形成し、柳窪地域におけるまちづくりや安全性・防災性等の向上が図られることから整備効果は極めて高い。平成30年10月に交通開放されたが、東村山側が交通開放されていないため、東側の交差点を暫定形としている。今後、令和2年度末の事業引継ぎに向け、東京都と移管協議を進めている。		
効率性	5	達成度	3		
説明					
平成30年度と比べ平成31年度の工事量(事業費)が減少したため、効率性が向上した。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070105 東3・4・20号線整備事業		新規/継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		継続
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	道路計画課 道路交通計画係	所管課長名	武内 浩司

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等)                 終期 平成31年度 都市計画法、道路法、多摩地域における都市計画道路の整備方針(第三次事業化計画)		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当                 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象                 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	道路利用者
事業内容・活動手段	歩道整備工事(植栽含む)、道路管理者への引継図書作成、整備効果の測定
目的・意図	新座3・4・8号線と広域的なネットワークの形成、東久留米駅東口周辺の活性化、東部地域のまちづくりを図る。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	工事着手延長	単位	m
実績値	平成29年度 530	平成30年度 530	平成31年度 530

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	工事完成率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度 未設定	平成30年度 未設定	平成31年度 100
実績値	31	84	100

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		137,792	394,365	125,077
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	27,500	49,000
		都	11,250	135,734
		その他	1,382	50,070
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	97,660	159,561
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		3,467	3,545	1,682
トータルコスト①+②(千円)		141,259	397,910	126,759
単位当たりコスト(円)		266,526	750,774	239,168
目標達成率(%)		-	-	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	廃止(完了・統合含む)
説明				総合評価(課題・方向性)	
事業全体が市の公共事業として施工するものであり、用地取得は公平・公正に行わなければならないことから、業務フローの改善及び制度改正の余地はない。				本事業は、多摩地域における都市計画道路の整備方針(第三次事業化計画)において優先整備道路として位置づけられて路線を整備するものであり、新座3・4・8号線と広域的なネットワークの形成、東久留米駅東口周辺の活性化、東部地域のまちづくり、更には市域北東部の雨水冠水対策が図られることから、整備効果は極めて高い。平成30年10月に交通開放され、平成31年度に歩道整備工事を実施し事業が完了した。平成31年度の特定財源(その他)が0となっている理由は、令和2年3月31日に請求書(2,787千円)を新座市へ提出し納入の依頼をしていたが、入金が令和2年5月28日となり、令和2年度会計の歳入として収入する必要が生じたため。	
効率性	5	達成度	3		
説明					
平成30年度と比べ平成31年度の工事量(事業費)が減少したため、効率性が向上した。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070106 東3・4・13号線及び東3・4・21号線整備事業		新規/継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		継続
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	道路計画課 道路交通計画係	所管課長名	武内 浩司

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等)                 終期 令和8年度 都市計画法、東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当                 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象                 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	道路利用者
事業内容・活動手段	三工区に分割した事業化区間のうち、第一工区では物件補償調査を実施し、補償額の算定が終了した関係人から順次用地買収の折衝を開始。第二工区では現況測量及び用地測量を実施し、令和2年度の事業認可に向けた図書を作成。
目的・意図	東久留米市域から清瀬駅南口を結ぶ交通ネットワークを形成し、狭隘な道路が多い市北部地域における交通の円滑化や歩行者等の安全性の確保を図る。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	用地取得面積	単位	m <sup>2</sup>
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	0	0	163

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	用地取得率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	31
	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目標値	0	0	2
実績値	0	0	2

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		0	31,494	122,065
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	17,500
		都	0	8,750
		その他	0	0
	一般財源	0	0	
	特定財源に伴う一般財源	0	0	
	一般財源	0	9,365	95,815
人件費(理論値)②(千円)		0	3,543	37,003
トータルコスト①+②(千円)		0	35,037	159,068
単位当たりコスト(円)		-	-	975,877
目標達成率(%)		100	100	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
本事業は、東京都及び市区町が協働して策定した「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」において優先整備路線として位置づけられた都市計画道路の整備を行うものである。また、現在実施している用地取得業務フローの改善及び制度改正の余地はない。			本事業は「東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」において優先整備路線として位置づけられた路線を整備するもので、東久留米市域から清瀬駅南口を結ぶ交通ネットワークを形成し、狭隘な道路が多い市北部地域の交通の円滑化や歩行者等の安全性確保を図るなど、整備効果は極めて高い。 第一工区では用地取得に向けて関係人との折衝を継続、第二工区では事業認可取得後、用地補償説明会や物件補償調査を経て用地買収の折衝に取りかかる。また、設計業務は、第一・第二工区における橋梁詳細・電線共同溝等予備設計等を実施していく。		
効率性	3	達成度	3		
説明					
現年度の取得計画どおりに用地を買収することができた。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070107 東3・4・21号線整備手法調査		新規/継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		継続
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	道路計画課 道路交通計画係	所管課長名	武内 浩司

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	都市計画法、東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	道路利用者
事業内容・活動手段	都市計画道路の整備に向けて、重複する小平霊園の機能確保などについて関係機関と調整を行い、整備手法などの検討を行った。
目的・意図	東久留米市域から小平駅北口へ接続する交通ネットワークを形成し、公共交通の導入空間の確保、市南西部地域の活性化やまちづくりの促進を図る。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	関係機関協議回数			単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
	7	9	3		

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位	
指標の種類	現年度目標値				
	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
目標値					
実績値					

## 事業費・人件費等

			平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)			0	0	0
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0	0
		一般財源	0	0	0
人件費(理論値)②(千円)			3,576	4,320	1,681
トータルコスト①+②(千円)			3,576	4,320	1,681
単位当たりコスト(円)			510,857	480,000	560,333
目標達成率(%)			-	-	-

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
事業全体が市の公共事業として施工するものであり、用地取得は公平・公正に行わなければならないことから、業務フローの改善及び制度改正の余地はない。				本事業は、東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)において優先整備道路として位置づけられて路線を整備するものであり、東久留米市域から小平駅北口へ接続する交通ネットワークを形成し、公共交通の導入空間の確保、市南西部地域の活性化やまちづくりの促進が図られることから、整備効果は極めて高い。今後も重複する小平霊園の機能確保などについて関係機関(東京都建設局・都市整備局等)と調整を進める。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
平成28年度より事業手法の検討を行ってきているが、関係機関との調整に時間を要している。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070108 道路不法投棄物処理事業		新規/継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		継続
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	管理課 道路・河川施設担当	所管課長名	吉川 雅継

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> (国) 道路法第42条		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	道路上の不法投棄物
事業内容・活動手段	道路パトロール、市民通報により回収した不法投棄物の処理。
目的・意図	本事業は、道路上の不法投棄物を適切に処理することにより、道路の安全性、快適性の向上を図ることを目的とする。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	不法投棄処理件数	単位	件
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	108	107	176

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	不法投棄処理件数/不法投棄物件数	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		591	615	722
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		591	615	722
人件費(理論値)② (千円)		582	2,552	1,346
トータルコスト①+② (千円)		1,173	3,167	2,068
単位当たりコスト (円)		10,861	29,598	11,750
目標達成率 (%)		100	100	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明			総合評価(課題・方向性)		
本業務は、道路法に基づき道路不法投棄物を適切に処理を行い、道路の安全性、快適性の向上を図るためのものであり、改善・改正の余地はない。			本業務は道路上にある不法投棄物を適切に処理することにより、道路の安全性、快適性の向上を図るものであるため、今後も継続していく必要がある。		
効率性	5	達成度	3		
説明					
活動指標である処理件数やその処理内容は年度により異なるが、事業費の大幅な変動は生じていない。 一方、人件費は、平成31年度、係内事務分担の見直しにより減額となった。 以上より、結果として単位当たりコストは減額となった。					



# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070109 市道認定・廃止等事務		新規/継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		継続
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	管理課 管財担当	所管課長名	吉川 雅継

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> (国) 道路法第8条、第10条、第28条 東久留米市道路線の認定、廃止、変更並びに道路の区域変更に関する取扱規程		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	認定、廃止を必要とする道路及び宅地開発等により築造され、移管された道路
事業内容・活動手段	・道路整備や宅地開発等により築造され移管された道路を道路法等に基づき市道の認定等を行う。 ・道路法の定めや地方交付税交付金の算定基礎資料となる道路台帳の補正及び更新等、調整を行い保管する。
目的・意図	本事業は、適正に市道認定・廃止事務及び道路台帳補正を行ない、道路の法的な位置づけ明確にし、また、適正に管理が行うことを可能とし、安全・安心な道路環境の向上を図ることを目的とする。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	道路台帳の補正件数		単位	件
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	50	80	100	

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名				単位
指標の種類	現年度目標値			
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
目標値				
実績値				

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		14,266	14,356	14,522
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	14,266	14,356
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	0	0	0
人件費(理論値)② (千円)		5,908	9,274	9,778
トータルコスト①+② (千円)		20,174	23,630	24,300
単位当たりコスト (円)		403,480	295,375	243,000
目標達成率 (%)		-	-	-

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
道路法第8条、第10条ならびに第28条による道路管理者としての実務であり、改善、改正の余地はない。				市道認定・廃止認定等事務は、道路法及び東久留米市道路線の認定、廃止、変更並びに道路の区域変更に関する取扱規程に基づき路線を特定する行為である。また、法律上の効果として認定等を行うことにより、当該路線の建設、管理する義務を負う道路の管理に先立つ根本的な行為である。 さらに市道路線の機能を減失した道路を廃止することで一般交通の用に供する必要がなくなり、道路法第92条の規定に基づき不要物件として処分できるものであることから、本件事務は必要不可欠なものであり今後も継続する必要がある。 一方、道路台帳補正事業は、道路法第28条の規定により道路管理者が実施しなければならない行為であり、地方交付税交付金の算定基礎資料に使用される重要な事業であるため今後も継続する必要がある。	
効率性	4	達成度	3		
説明					
活動指標である補正件数は、毎年度、道路の築造、移管、移管状況によって異なり、平成31年度は増加している。 事業費は、市道認定・廃止等事務の処理方法等の流れに変化はなく、大幅な変動は生じていない。 一方、人件費も、大幅な変動は生じていない。 以上より、結果として補正件数の増加により、単位当たりコストは減額となった。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070110 道路・水路境界立会事務		新規/継続
			継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	管理課 管財担当	所管課長名	吉川 雅継

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> (国)民法207条及び695条		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <b>廃止予定の有無</b> <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	<b>実行プラン</b> <input type="checkbox"/> 対象 <b>外部評価</b> <input type="checkbox"/> 対象	<b>内部管理事業等</b> <input type="checkbox"/> 該当	

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	道路・普通河川等の官民境界等の確認を申請する市民
事業内容 ・ 活動手段	官民境界等の確定についての測量、立会業務
目的 ・ 意図	本事業は行政財産(道路・普通河川敷等)を適正に管理することを目的とする。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	申請処理件数	単位	件
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	75	69	60

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	境界確定処理達成割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	80
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	80	80
実績値	83	88	77

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		11,570	11,760	11,662
上記「事業費 (実績額)」に 係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	11,570	11,760
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)② (千円)		26,628	18,547	19,556
トータルコスト①+② (千円)		38,198	30,307	31,218
単位当たりコスト (円)		509,307	439,232	520,300
目標達成率 (%)		83	110	96

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
道路及び普通河川等公共用地の境界確定は、財産区域や管理権を明確にするためのものであり、改善、改正の余地はない。				本事業は、道路及び普通河川等公共用地の境界確定を行い、財産区域や管理権を明確にするものであり、今後も継続する必要がある。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
活動指標である申請処理件数は微減であり、事業費は、大幅な変動は生じていない。一方、人件費も大幅な変動は生じていない。以上より、結果として申請処理件数の微減により、単位当たりコストは増額となった。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070111 法定外公共物特定調査事業		新規/継続
			継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	管理課 管財担当	所管課長名	吉川 雅継

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 終期		
	(市) 東久留米市公共物管理条例		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	法定外公共物(里道、水路敷等)
事業内容・活動手段	地方分権推進の一環として平成14年度から従来国有財産であった法定外公共物の管理を市が行っており、これら法定外公共物の機能状況を確認し、行政財産としての機能を減失している箇所については、測量等を行い法定外公共物を特定し、用途廃止を行ったうえで売り払い等を行う。
目的・意図	本事業は法定外公共物の適切な管理を行うとともに、行政財産としての機能を失った法定外公共物を積極的に売り払うことにより、管理にかかる経費削減と財産の売り払いによる歳入確保を図ることを目的とする。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	法定外公共物の用途廃止	単位	箇所
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	5	5	6

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	法定外公共物の売り払い	単位	箇所
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	5
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	5	5	5
実績値	5	5	6

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		3,017	1,747	1,694
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	3,017	1,747
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)②(千円)		4,576	7,487	7,894
トータルコスト①+②(千円)		7,593	9,234	9,588
単位当たりコスト(円)		1,518,600	1,846,800	1,598,000
目標達成率(%)		100	100	120

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
本事業は機能が廃滅した法定外公共物の売り払い等を行うために必要なものであり、改善、改正の余地はない。				法定外公共物の管理については、平成14年度以降地方分権推進の一環として、東久留米市公共物管理条例に基づき市が実施している。そのうち行政財産としての機能を減失した法定外公共物については、用途を廃止し普通財産として売却することで管理にかかる経費を削減し、歳入を確保することが可能になるため今後も継続すべき事業である。	
効率性	4	達成度	5		
説明					
活動指標である用途廃止数や成果指標である売り払い箇所数は、年度により異なり、平成31年度は微増であるが、事業費は、売り払いを求める原因者自らの負担による測量箇所もあり、市による測量箇所が減少したため減額となった。一方、人件費は、大幅な変動は生じていない。以上より、結果として売り払い箇所数の微増により単位当たりコストは減額となった。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070112 道路維持管理事業		新規/継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		継続
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	管理課 道路・河川施設担当	所管課長名	吉川 雅継

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> (国) 道路法第42条		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <b>廃止予定の有無</b> <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	<b>実行プラン</b> <input type="checkbox"/> 対象 <b>外部評価</b> <input type="checkbox"/> 対象	<b>内部管理事業等</b> <input type="checkbox"/> 該当	

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市・道路管理者が管理する道路(認定、認定外道路)
事業内容・活動手段	道路の維持管理(舗装や排水施設等道路附属物の補修・改良、道路パトロール等による点検等)。
目的・意図	本事業は、市民の利便性と生活環境の向上を図るため、道路を適正に維持管理することにより、道路の安全性や快適性の向上を図ることを目的とする。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	道路の安全確保のための工事・修繕件数		単位	件
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	214	172	183	

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	道路の維持管理に起因する賠償件数		単位	件
指標の種類	減少を目指す指標		現年度目標値	0
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	0	0	0	
実績値	3	3	0	

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		318,823	289,005	499,467
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	26,790	17,250
		都	47,215	23,719
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	214,746	0
	一般財源	30,072	248,036	140,561
人件費(理論値)②(千円)		26,212	15,994	16,864
トータルコスト①+②(千円)		345,035	304,999	516,331
単位当たりコスト(円)		1,612,313	1,773,250	2,821,481
目標達成率(%)		0	0	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
道路法に基づく適正な維持管理を行うことにより、道路利用者に対して道路等の安全性の向上を図るものであるため、改善・改正の余地はない。				道路利用者が安全に通行するのに必要な事業であり、「東久留米市橋梁長寿命化修繕計画」や令和元年度に改正した「道路舗装補修工事5ヶ年計画」により、道路の計画的かつ効果的な補修の推進を図っていく。また、目視では確認できない路面下の状況を把握し、陥没等を未然に防ぐため、路面下空洞調査を平成29年度から5ヶ年計画で進めていくこととしている。これら取り組みにより道路の安全性の維持、向上を図っていく。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
活動指標である工事・修繕件数は、年度により異なり、事業費は、1件当たりの事業費が増加したため増額となった。 一方、人件費は、大幅な変動は生じていない。 以上より、結果として単位当たりコストは増額となった。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070113 道路植栽管理事業		新規/継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		継続
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	管理課 道路・河川施設担当	所管課長名	吉川 雅継

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <b>終期</b> (国) 道路法第42条		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市・道路管理者が管理する植栽
事業内容・活動手段	道路植栽の維持管理(植樹帯清掃、街路樹害虫駆除、街路樹剪定、街路樹の補植等)。
目的・意図	本事業は、自然環境との調和を目指し、道路植栽を適正に維持管理することにより、道路環境の向上を図ることを目的とする。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	清掃植栽剪定実施回数	単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	4	4	4

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	道路植栽の維持管理に起因する賠償件数	単位	件
指標の種類	減少を目指す指標	現年度目標値	0
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	0	0	0
実績値	0	0	0

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		30,208	31,386	31,021
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		30,208	31,386	31,021
人件費(理論値)② (千円)		2,663	5,530	4,485
トータルコスト①+② (千円)		32,871	36,916	35,506
単位当たりコスト (円)		8,217,750	9,229,000	8,876,500
目標達成率 (%)		100	100	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明 道路法に基づく適正な維持管理を行うことにより、道路利用者に安全で緑に親しみやすい道路環境の向上を図るものであるため、改善・改正の余地はない。				総合評価(課題・方向性) 道路を利用する市民が、安心して利用できるとともに、安らぎと潤いを感じてもらうため、道路法に基づき、清掃、除草等を定期的実施する必要がある、今後も継続していく必要がある。 なお、植栽後の経年により老朽化した樹木において、樹勢の衰退から台風等の暴風を起因として倒木する街路樹もあり、今後、計画的な樹木の更新について検討を進めていく。	
効率性	3	達成度	3		
説明 活動指標である清掃植栽剪定実施回数(道路植栽の維持管理を行うための最低必要回数)は、例年同じであり、事業費も大幅な変動は生じていない。 一方、人件費は、平成31年度、係内事務分担の見直しにより減額となった。 以上より、結果として単位当たりコストは減額となった。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070114 サイクリング道路維持管理事業		新規/継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		継続
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	管理課 道路・河川施設担当	所管課長名	吉川 雅継

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等)                 終期		
	(国) 道路法第42条		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当                 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象                 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	黒目川と落合川沿いのサイクリング道路
事業内容・活動手段	サイクリング道路の維持管理(清掃、植栽剪定、除草、補植、施設修繕等)。
目的・意図	本事業は、自然環境との調和を目指し、サイクリング道路を適正に維持管理することにより、利用者が安全で、緑に親しみやすい水辺環境を提供することを目的とする。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	除草、剪定回数	単位	回
実績値	平成29年度 4	平成30年度 4	平成31年度 4

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	サイクリング道路の維持管理に起因する賠償件数	単位	件
指標の種類	減少を目指す指標	現年度目標値	0
	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目標値	0	0	0
実績値	0	0	0

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		5,724	6,372	6,357
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		5,724	6,372	6,357
人件費(理論値)② (千円)		832	2,552	1,794
トータルコスト①+② (千円)		6,556	8,924	8,151
単位当たりコスト (円)		1,639,000	2,231,000	2,037,750
目標達成率 (%)		100	100	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
道路法に基づく適正な維持管理を行うことにより、サイクリング道路利用者に安全で緑に親しみやすい水辺環境の維持を図るものであるため、改善・改正の余地はない。				サイクリング道路を利用する市民に安全で緑に親しみやすい水辺環境を提供するために、道路法に基づき、清掃、除草等を定期的実施するものであるため、今後も継続していく必要がある。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
活動指標である除草、剪定回数(サイクリング道路の維持管理を行うための最低必要回数)は、例年同じであり、事業費も大幅な変動は生じていない。一方、人件費は、平成31年度、係内事務分担の見直しにより微減となった。以上より、結果として単位当たりコストは減額となった。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070115 遊歩道維持管理事業		新規/継続
			継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	管理課 道路・河川施設担当	所管課長名	吉川 雅継

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等)                 終期		
	道路法42条		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当                 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
	<input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
	<input type="checkbox"/> その他( )		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象                 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市・道路管理者が管理する遊歩道
事業内容・活動手段	遊歩道の維持管理(清掃、植栽剪定、除草、害虫駆除、植栽、施設補修等)。
目的・意図	本事業は、自然環境との調和を目指し、遊歩道を適正に維持管理することにより、利用者に安全で、緑に親しみやすい遊歩道環境を提供することを目的とする。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	除草、剪定の回数		単位	回
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	5	5	5	

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	遊歩道の維持管理に起因する賠償件数		単位	件
指標の種類	減少を目指す指標		現年度目標値	0
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	0	0	0	
実績値	0	0	0	

## 事業費・人件費等

			平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)			6,480	7,358	7,502
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0	0
		都	0	0	0
		その他	0	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0	0
			6,480	7,358	7,502
人件費(理論値)②(千円)			1,664	3,828	3,140
トータルコスト①+②(千円)			8,144	11,186	10,642
単位当たりコスト(円)			1,628,800	2,237,200	2,128,400
目標達成率(%)			100	100	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
道路法に基づく適正な維持管理を行うことにより、遊歩道利用者に安全で緑に親しみやすい遊歩道環境の維持を図るものであるため、改善・改正の余地はない。				遊歩道利用者が安全・快適に遊歩道を利用できるよう、道路法に基づき、清掃・除草等を定期的実施する必要があるため、今後も継続していく必要がある。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
活動指標となる除草、剪定の回数(遊歩道の維持管理を行うための最低必要回数)は、例年同じであり、事業費も大幅な変動は生じていない。一方、人件費も大幅な変動は生じていない。以上より、結果として単位当たりコストの大幅な変動は生じていない。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070116 駅施設維持管理事業		新規/継続
			継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	管理課 管理調整担当	所管課長名	吉川 雅継

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等)                 終期		
	(国) 道路法第42条 東久留米駅階段及び付属施設の日常管理に関する覚書(西武鉄道)		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input type="checkbox"/> 西東京市		
その他	実行プラン <input checked="" type="checkbox"/> 対象                 外部評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象	平成27年度	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	駅施設の利用者
事業内容 ・ 活動手段	駅施設の保守点検、補修、清掃、植栽管理、噴水管理を実施している。
目的 ・ 意図	本事業は、駅施設を適正に維持管理することにより、安全、安心、快適な施設環境を図ることを目的とする。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	清掃実施日数	単位	日
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	365	365	365

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	清掃した結果、安全、快適な施設の提供を図れた割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		19,294	18,185	22,011
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	1,263	1,597
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	18,031	16,588	19,246
人件費(理論値)②(千円)		499	3,573	3,498
トータルコスト①+②(千円)		19,793	21,758	25,509
単位当たりコスト(円)		54,227	59,611	69,888
目標達成率(%)		100	100	100

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
道路法等に基づく適正な維持管理を行うことにより、駅施設利用者に対して施設の安全性の確保を図るものであることから改善・改正の余地はない。				駅施設の維持管理を行うための財源の一部となる駅昇降施設の有料広告については、今後も利用していただけるよう市報等を活用し、掲載事業者の募集を行い、歳入確保に努める。	
効率性	2	達成度	3		
説明					
活動指標である清掃実施日数は、例年、変動はなく、事業費は、平成31年度、駅西口昇降施設内に有料広告看板等を設置したため増額となった。一方、人件費は、大幅な変動は生じていない。以上より、結果として単位当たりコストは増額となった。					



# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070117 道路占用許可事務		新規/継続
			継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	管理課 管理調整担当	所管課長名	吉川 雅継

## 事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等)                 終期		
	(国) 道路法第32条		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当                 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input type="checkbox"/> その他( )		
その他	実行プラン <input checked="" type="checkbox"/> 対象                 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input checked="" type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市道(認定・認定外道路)の占有者
事業内容・活動手段	東久留米市道路占用料等徴収条例や東久留米市公共物管理条例等により、道路内のインフラ等の占用について許可を与えるものである。また、条例に基づき占有者から道路等占用料の徴収を行う。
目的・意図	本事業は道路内において適切にインフラ等の占用を指導・許可を行うことにより、無秩序な占用や舗装復旧をなくし、道路の安全性や快適性の向上を図ることを目的とする。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	占用許可件数	単位	件
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	753	726	678

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名		単位	
指標の種類		現年度目標値	
	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目標値			
実績値			

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)① (千円)		0	0	0
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	0	0	
人件費(理論値)② (千円)		1,414	2,722	4,664
トータルコスト①+② (千円)		1,414	2,722	4,664
単位当たりコスト (円)		1,878	3,749	6,879
目標達成率 (%)		-	-	-

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
道路法に基づき、道路管理者が行う業務であることから、改善・改正の余地はない。				市・道路の占用許可業務は、本市の権能的事務であり、今後も継続する必要がある。	
効率性	1	達成度	3		
説明					
活動指標である市道の占用許可件数は、年度により異なり、事業費は、例年、生じていない。一方、人件費は、平成31年度、係内事務分担の見直しにより増額となった。以上より、結果として単位当たりコストが増額となった。					

# 令和2年度事務事業評価表(平成31年度振り返り)

事務事業名	070118 工事設計・積算システム事務費		新規/継続
政策名	03 住みやすさを感じるまち		継続
施策名	07 生活の快適性を支えるまちづくり		
基本事業名	01 道路の整備		
所管課係名	施設建設課 工事係	所管課長名	小林 徹雄

## 事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 終期		
	公共工事の品質確保の促進に関する法律		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金		
	<input type="checkbox"/> その他( )		
近隣市状況	<input checked="" type="checkbox"/> 小平市 <input checked="" type="checkbox"/> 東村山市 <input checked="" type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市		
	<input type="checkbox"/> その他( )		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input checked="" type="checkbox"/> 該当

## 事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	建設(土木)設計委託及び工事積算に携わる職員
事業内容・活動手段	建設(土木)設計委託及び工事を実施するにあたり、土木積算システム等を利用することにより、予定価格を算定している。
目的・意図	建設(土木)設計委託及び工事の積算の効率性・確実性を向上させるとともに、契約の透明性・客観性・妥当性の確保を図る。

## 活動指標(手段の数値指標化)

指標名	積算システム導入数	単位	台
実績値	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	2	2	2

## 成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名		単位	
指標の種類		現年度目標値	
	平成29年度	平成30年度	平成31年度
目標値			
実績値			

## 事業費・人件費等

		平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業費(実績額)①(千円)		2,564	2,564	2,581
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	2,564	2,564	2,581
人件費(理論値)②(千円)		5,374	4,464	4,526
トータルコスト①+②(千円)		7,938	7,028	7,107
単位当たりコスト(円)		3,969,000	3,514,000	3,553,500
目標達成率(%)		-	-	-

## 評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和3年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
本事務は、土木積算システム等を使用し、随時更新される最新の設計単価を採用しながら、予定価格を算出しており、既に本事務の効率性が図られていることにより、改善の余地はない。				現状の工事等発注の規模では、2台の積算システムで積算業務を執行することが出来ているが、人員体制の拡大となった場合、複数ライセンスを取得して個人端末でも使用できるようにするなど、改善の検討も必要である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
効率性・達成度に大きな変化がなかった。					